



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,930	△44.9	△1,348	—	△1,253	—	△1,095	—
2020年3月期第2四半期	27,108	0.5	1,821	5.7	1,877	6.7	1,157	10.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,099百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 1,027百万円(△0.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△37.72	—
2020年3月期第2四半期	39.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,251	27,269	71.3
2020年3月期	40,108	29,240	72.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 27,269百万円 2020年3月期 29,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	41,136	△21.7	△108	—	14	△99.5	△356	△12.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	29,859,900株	2020年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	803,164株	2020年3月期	803,164株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	29,056,736株	2020年3月期2Q	29,353,328株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2020年11月17日(火)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の国内外での感染拡大の影響が長期化し、非常に厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後は、経済活動も再開され、景気の持ち直しが期待されたものの、7月から8月にかけて感染者が再び増加に転じ、第2波の発生も危惧され、先行きの不透明な状況が続いております。

流通業界におきましては、政府や自治体の外出自粛要請や緊急事態宣言により、大半の商業施設で営業時間の短縮や、4月、5月においては長期の臨時休業を余儀なくされました。営業再開後は個人消費の緩やかな回復が期待されましたが、7月、8月の感染者の増加により夏休みの旅行やお盆の帰省を控えるなど外出自粛が続き、生活必需品以外への消費活動は低調なまま推移し、ファッション業界は厳しい経営環境が続きしました。

このような状況下で、当社グループは商業施設の臨時休業や外出自粛、個人消費の縮小の影響を強く受けて、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,930百万円(前年同期比44.9%減)と大幅な減収となりました。それに伴い、営業損失は1,348百万円(前年同期は営業利益1,821百万円)、経常損失は1,253百万円(前年同期は経常利益1,877百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,095百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,157百万円)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、17店舗の新規出店を行なうとともに、10店舗の退店を行ない、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は647店舗となりました。新規出店のうち、7店舗は9月1日付で株式会社フィールグッドから営業を承継した「ノーティアム」の店舗であります。

売上につきましては、4月、5月の商業施設の長期の臨時休業、営業時間短縮により当第1四半期連結会計期間では大幅な減収となり、6月以降の緩やかな回復が期待されましたが、7月、8月の感染者の増加に伴う外出自粛や消費マインドの低下により、当第2四半期連結会計期間においては6月単月より低い水準で推移しました。その結果、当事業部門の売上高は14,571百万円(前年同期比42.7%減)と大幅な減収となりました。各品種ともに大幅に売上高が減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により海外への渡航やインバウンドの需要がほぼなくなり、また、国内旅行や出張、お盆の帰省等も激減したため、トラベルバッグは前年同期比84.3%減と大幅に減少しました。財布は小型の財布の売れ行きがよく、前年同期比23.6%減、インポートバッグはセール品の投入、品揃えの拡充等により前年同期比20.7%減と比較的減少の幅が小さくなりましたが、その他の品種は概ね4割前後の減少となりました。

売上総利益率は、長期の臨時休業による売上機会ロスに対処し、また、消費意欲を喚起するため、季節商品やプライベートブランドバッグ、インポートバッグを中心に、割引販売を行なったため、前年同期比1.7ポイント低下して46.5%となりました。販売費及び一般管理費率は、売上高の大幅な減少により、前年同期比13.3ポイント増加して55.4%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、主力となるキャリーケースが新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けて、販売不振となりました。

この結果、当事業部門の売上高は409百万円(前年同期比79.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,856百万円減少し、38,251百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が659百万円増加した一方で、現金及び預金が635百万円減少、受取手形及び売掛金が243百万円減少、商品及び製品が1,595百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて114百万円増加し、10,981百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が800百万円減少した一方で、短期借入金が1,000百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1,971百万円減少し、27,269百万円となりました。これは主に、剰余金の配当871百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純損失1,095百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.6ポイント減の71.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて638百万円減少し、2,578百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて2,396百万円収入が減少し、275百万円のマイナスとなりました。主な収入要因は、たな卸資産の減少額1,591百万円、売上債権の減少額243百万円であります。一方、主な支出要因は、税金等調整前四半期純損失の計上額1,622百万円、仕入債務の減少額800百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて53百万円支出が増加し、317百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、新規出店及び改装等に伴う設備投資289百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて1,354百万円支出が減少し、46百万円のマイナスとなりました。主な収入要因は、短期借入金の純増減額1,000百万円であります。一方、主な支出要因は、配当金の支払額870百万円、リース債務の返済による支出205百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月30日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、次のとおり修正しております。詳細は、2020年10月30日発表の「2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに中期経営計画の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(通期) 連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年7月30日発表)	百万円 44,763	百万円 1,181	百万円 1,255	百万円 410	円 銭 14.14
今回修正予想(B)	41,136	△108	14	△356	△12.27
増減額(B-A)	△3,627	△1,290	△1,240	△767	—
増減率(%)	△8.1	—	△98.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期通期)	52,523	2,670	2,762	1,668	57.05

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,247,398	2,611,752
受取手形及び売掛金	2,625,081	2,381,252
商品及び製品	14,687,579	13,092,374
原材料及び貯蔵品	53,973	60,243
その他	217,134	212,142
流動資産合計	20,831,166	18,357,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,129,067	3,156,994
土地	2,228,522	2,228,522
リース資産(純額)	740,671	756,021
その他(純額)	368,379	272,201
有形固定資産合計	6,466,641	6,413,740
無形固定資産	105,394	122,228
投資その他の資産		
投資有価証券	4,633,632	4,622,803
退職給付に係る資産	117,711	115,218
繰延税金資産	853,411	1,512,973
敷金及び保証金	6,578,644	6,595,628
その他	521,525	510,802
投資その他の資産合計	12,704,925	13,357,426
固定資産合計	19,276,961	19,893,396
資産合計	40,108,128	38,251,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,042,717	2,242,102
短期借入金	—	1,000,000
リース債務	358,975	345,003
未払法人税等	256,316	173,043
賞与引当金	264,082	248,559
役員賞与引当金	37,800	16,100
株主優待引当金	32,700	—
その他	1,822,771	1,864,157
流動負債合計	5,815,361	5,888,966
固定負債		
社債	1,800,000	1,800,000
リース債務	565,553	565,237
役員退職慰労引当金	149,817	155,455
退職給付に係る負債	1,248,707	1,269,249
繰延税金負債	18,239	4,111
資産除去債務	816,832	821,219
その他	452,854	477,749
固定負債合計	5,052,004	5,093,024
負債合計	10,867,366	10,981,990
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	22,097,446	20,129,842
自己株式	△482,992	△482,992
株主資本合計	29,170,451	27,202,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,701	148,230
退職給付に係る調整累計額	△85,390	△81,906
その他の包括利益累計額合計	70,310	66,323
純資産合計	29,240,761	27,269,171
負債純資産合計	40,108,128	38,251,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	27,108,463	14,930,336
売上原価	14,067,757	8,011,279
売上総利益	13,040,706	6,919,057
販売費及び一般管理費	11,219,080	8,267,450
営業利益又は営業損失(△)	1,821,626	△1,348,392
営業外収益		
受取利息	39,706	40,968
受取配当金	2,082	1,797
受取手数料	3,176	3,189
投資有価証券売却益	23,452	—
補助金収入	—	54,556
その他	13,991	21,576
営業外収益合計	82,407	122,087
営業外費用		
支払利息	19,139	18,541
その他	7,770	8,874
営業外費用合計	26,910	27,416
経常利益又は経常損失(△)	1,877,123	△1,253,721
特別利益		
助成金収入	—	557,303
新株予約権戻入益	3,160	—
特別利益合計	3,160	557,303
特別損失		
固定資産除却損	14,938	16,776
店舗閉鎖損失	17,470	1,020
減損損失	42,398	27,070
臨時休業等による損失	—	878,405
災害による損失	—	2,423
特別損失合計	74,807	925,695
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,805,476	△1,622,114
法人税、住民税及び事業税	622,245	145,656
法人税等調整額	25,973	△671,869
法人税等合計	648,218	△526,212
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,157,257	△1,095,901
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,157,257	△1,095,901

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,157,257	△1,095,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,551	△7,471
退職給付に係る調整額	△126,062	3,484
その他の包括利益合計	△129,614	△3,986
四半期包括利益	1,027,643	△1,099,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,027,643	△1,099,888
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,805,476	△1,622,114
減価償却費	429,746	340,973
減損損失	42,398	27,070
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,646	△15,522
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,200	△21,700
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16,362	5,637
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	183,503	20,542
受取利息及び受取配当金	△41,788	△42,765
支払利息	19,139	18,541
固定資産除却損	14,938	16,776
補助金収入	—	△54,556
助成金収入	—	△557,303
臨時休業等による損失	—	878,405
売上債権の増減額(△は増加)	951,720	243,828
たな卸資産の増減額(△は増加)	△247,440	1,591,449
仕入債務の増減額(△は減少)	230,752	△800,614
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,268	△91,821
未払費用の増減額(△は減少)	△322,753	13,289
その他	△297,035	137,169
小計	2,729,474	87,287
利息及び配当金の受取額	41,492	42,897
利息の支払額	△19,138	△18,545
法人税等の支払額	△631,379	△236,410
法人税等の還付額	273	14,477
補助金の受取額	—	43,221
助成金の受取額	—	557,303
臨時休業等による損失の支払額	—	△765,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,120,723	△275,330
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	△3,000
定期預金の払戻による収入	6,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△209,569	△289,305
有形固定資産の除却による支出	△28,641	△24,789
投資有価証券の売却による収入	46,523	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△76,840	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△264,028	△317,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,000,000
割賦未払金の増加額	103,050	154,160
割賦未払金の減少額	△141,106	△125,435
リース債務の返済による支出	△237,212	△205,301
配当金の支払額	△883,124	△870,162
自己株式の取得による支出	△242,990	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,401,383	△46,739
現金及び現金同等物に係る換算差額	121	519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	455,432	△638,646
現金及び現金同等物の期首残高	3,485,457	3,216,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,940,890	2,578,052

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。